

(見出し)

東山動植物園と東山スカイタワーが、名古屋で2か所目の「恋人の聖地」に選定／愛知  
(本文)

名古屋市の東山動植物園と東山スカイタワー（いずれも名古屋市千種区）が、2017年1月1日付けで「恋人の聖地」に選定されたことが発表された。名古屋市内のスポットとしては、名古屋テレビ塔に次いで2か所目、愛知県内では4か所目となる。

全国の観光地域の中から、プロポーズにふさわしいロマンティックなスポットとして選定されるのが、恋人の聖地。地域の新たな魅力づくりと情報発信、地域間の連携による地域活性化を図る目的で、NPO 法人地域活性化支援センターにより展開されているプロジェクトだ。2015年3月1日現在で、全国に131箇所が選定されている。

#### カップルにおすすめのスポットが続々登場

恋人の聖地選定を記念して、東山動植物園と東山スカイタワーではカップル向けのスポットの設置やイベントの開催も。3月14日には、植物園のお花畑展望台横に「幸せの鐘」、東山スカイタワーの4階展望室には、「恋の羅針盤」が設置された。当日はホワイトデーということで、恋人の聖地で記念撮影をしたり、白い花（カラー）がプレゼントされたりといった催しのほか、スカイタワーでは男性から女性に愛を叫ぶイベントも行なわれた。

30日には動物園内の上池を見下ろす休憩所に、ゾーボの石像を設置。何でも「つながり」のが得意とされるゾーボと一緒に写真を撮れば、カップルの絆がより強くつながる、といったジンクスも期待されている。

#### 両施設のリピーターにうれしいパスポートも発売

21日からは2施設共通の年間パスポートも発売された。赤い糸で結ばれた、東山動植物園のキャラクター、ゾーボと、東山スカイタワーのキャラクター、のっぴーがハートマークの中に描かれたキュートな絵柄は限定デザイン。購入より1年間有効で2560円。1000枚限定なので、気になる人は早めにチェックしておきたい。

カップルで楽しめるデートスポットとして、さらなる魅力が加わった東山動植物園と東山スカイタワー。花見や初夏のレジャーなど、ベストシーズンが到来する東山へ出かけてみては。

[写真①] 2人の幸せの方角が見つかる？東山スカイタワーに設置された「恋の羅針盤」



[写真②] 恋人の聖地選定を記念した「東山動植物園・東山スカイタワー共通年間パスポート」



[写真③] 静かな休憩所にたたずむ、ゾーボの石像 (写真後送)